



ケータイ・スマホを 安心・安全に使うために



みどり市
マスコットキャラクター
みどモス

1 大人が責任をもって見守りましょう。

・子どもがトラブルを起こすのは、自制心や判断力、コミュニケーション力などがまだ未熟なためです。大人の適切な支援によって、トラブルから子供たちを守りましょう。

2 現実での体験や人間関係を大切にしましょう。

・インターネット、SNSなどを安全に活用していくために必要な力は、日常の様々な体験を通して身につけていくものです。日常でやってよいことは、ネット上でやっても大丈夫。逆に日常でやってはいけないことは、ネット上でも絶対にやってはいけません。日常生活がネットモラルの基礎をつくります。

3 「わが家のきまり」を守って使いましょう。

・子どもは、親に押し付けられたきまりは守らなくなることが多いです。子どもの意見を聞きながら、話し合って「わが家のきまり」を決めましょう。子どもだけでなく、親も同じきまりを守って生活することが大切です。

わが家は大丈夫?

✓ チェックリスト

親

- 子ども専用のケータイ・スマホがある。
- ケータイ・スマホ利用について家庭のきまりはない。
- 子どものスマホのパスワードを知らない。
- 親から見えないところで子どもがスマホを使用している。
- 子どもがやりとりしているメールやSNSの内容は子どもにもプライバシーがあるのでチェックしていない。
- フィルタリングをしていないスマホを子どもが使うことがある。
- 「勉強しなさい！」と子どもに注意したのに、自分はスマホをいじっている。

子

- 自分専用のケータイ・スマホがある。
- ケータイ・スマホ利用について家庭のきまりはない。
- スマホのパスワードを親は知らない。教えない。
- 自分の部屋など、親から見えないところでスマホを使用することが多い。
- 1日に2時間以上スマホを使用することが多い。
- スマホが手元にないと不安になる。
- SNSなどに自分や友達が写った写真や動画などをよく投稿している。

はいくつありましたか？ 2つ以上あった人は要注意です！！
次ページからの内容をよく読んで家族で話し合しましょう。

インターネット

動画

SNS

ゲーム

大切な時間・大切な体験 スマホに奪われていませんか？



スマホ置き

目を見て話そう

家族と友と

ネットより

言葉で伝える

大切さ

スマートフォンやインターネットは、非常に便利で魅力的です。しかし、情報化社会を生き抜いていくためには、本物に触れ、感動するような様々な体験を通して、必要な力を身につけ、コミュニケーションを学ぶことがとても大切です。そのために必要な時間をスマホに奪われないようにしましょう。

スマホの使い過ぎが引き起こすもの

睡眠不足・体力の低下・視力の低下・学力の低下
コミュニケーション能力の低下など

コミュニケーション能力

判断力

自制心

責任感

情報化社会を生きる大切な力

集団活動・仲間づくり



感動体験

豊かな自然とふれあう体験



話す・聞く・書くなどの直接的な体験



食事・睡眠
規則正しい生活



集団遊び・運動



保護者の皆様へ — 被害に遭わないために —

必ずフィルタリングをしましょう

青少年インターネット環境整備法によって、スマートフォン等の新規契約時や機種変更時などに、販売店が青少年確認やフィルタリング説明を行う義務が定められています。説明をしっかりと聞き、年齢や利用状況に応じ、最適なフィルタリングの設定をしましょう。



「わが家のきまり」でルールづくり

「わが家のきまり7か条」について、お子さんと話し合い、能力や発達に見合ったケータイやスマートフォン等の使い方のルール作りをしましょう。記入した「わが家のきまり7か条」は、よく見える場所に掲示し、常に意識できるようにしましょう。まずは、大人がお手本となってルールを守ることが大切です。



さみしいな

ケータイみないで

ぼくをみて

ちょっとまって！ その書き込み 本当に大丈夫？



この写真、どう思いますか？



渋谷のスクランブル交差点は、多いときは一度の横断でおよそ3000人が利用すると言われています。
個人情報を書いた紙を持って、1時間立ち続けられますか？

SNS・ブログ・掲示板などにおやみに書き込むことは、個人情報を書いた紙を持ち、渋谷のスクランブル交差点に1時間立っていることより、はるかに危険です。
そして、書き込んだ内容によっては、反感を買ひ、拡散され、炎上することがあります。



炎上すると、どうなるの？

・必ず個人が特定されます

炎上した場合、100万人を超える人の目にさらされ、中には必ずあなたのことを知っている人がいます。過去の例では、投稿から数分で個人が特定されたことがあります。

・将来、進学や就職の際に不利になることがあります

下の図のように、進学や就職の際に調べられ、過去の書き込みによって、入学取り消しや不採用など、あなたの人生に大きな影響を及ぼすことがあります。「過去のこと」では済みません。

「友達のみ公開」にしても...



スクリーンショットで拡散する

「友だち限定」は安心？

友だち限定だから大丈夫。「〇〇ちゃんだけ」と言って送った画像やメッセージもスクリーンショットをとれば、簡単に他の人に送ってしまいます。
友達は悪意を持って送ったつもりはなくても、拡散された先にいるのは、まったく知らない人。何があるか分かりません。

「友だち限定」にかかわらず、ネットに載せるということはその情報のコントロールをあきらめるということ。一度ネット上に出た情報を完全に回収することはできません。

過去の書き込みが未来に影響？

友だち・結婚・進学・就職



やっぱりネットは怖い？
いいえ、正しく怖がればよいのです！

「何をしてもいいのか、何をしてはいけないのか」よく考えましょう。
日常生活ではいけないことは、インターネット上でもしてはいけません。



載せてよいかの判断基準は「自分の家の玄関に書いたものを貼っておけるかどうか」です。

批判を受けるような内容は炎上のもと！よく考えて！！

日常生活とインターネットの境目はない



インターネットは、安全に使えば大変便利なものです。載せた情報がその後どうなるのかをしっかりと想像することで安全に、上手に使っていただけるようにしましょう。
困ったことが起きた場合は、相談窓口に連絡するなど、必ず誰かに相談しましょう。一人で抱え込まないことが大切です。
直接的な触れ合いや体験を大切に、日常生活を充実させる1つの道具としてインターネットを上手に使いましょう。

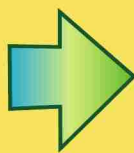
出典：グリー（株） 制作：正しく怖がるインターネット

おぜのかみさま

みどりのこども

お

写真を
おくらない

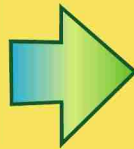


み

みられて困る写真は
おくりません

ぜ

ぜったい
あわない

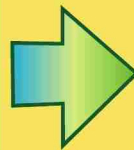


ど

どんなにさそわれても
あいしません

の

個人情報
をのせない

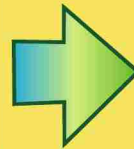


り

りかいています
のせたらあぶないこと

か

悪口等
をかきこまない

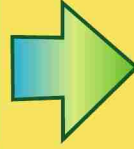


の

ノー！ネットいじめ！
ひきょう卑怯なことはしません

み

有害サイトを
みない

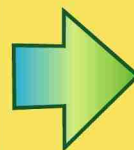


こ

こまるのは自分です
あぶ危ないサイトはみません

さ

出会いを
さがさない

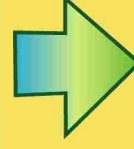


ど

どこのだれだかわからない人を
さがしません

ま

ルールを
まもる



も

もちろんです
正しく使います



「おぜのかみさま」に、みどり市の子どもたちは、こう答えます。

そして、スマホ・ケータイ・ゲーム機などを正しく安全に使います。



みどり市では、現時点でスマホやゲーム機などを学校に持っていくことはできません。

(平成 31 年 3 月現在)

「わが家のきまり 7か条」

私は、以下のルールを守って安全に上手にスマホを使います。

1. 1日に使う時間は 時間までにします。
2. スマホの使用は 時までにします。
3. 食事や の時間は使いません。
4. スマホを使う場所は だけにします。
5. 「みどりのこども」を守って使います。
6. 心配なことがあったときは、すぐに親や先生に相談します。
7. ルールが守れなかったときは、 日間大人にスマホを預けます。

※家族みんなで約束しましょう！

署名

年 月 日

氏名	氏名
氏名	氏名
氏名	氏名



相談窓口

- ・警察相談専用電話 #9110
- ・消費者庁 消費者ホットライン 188
- ・24時間子供 SOS ダイヤル 0120-0-78310 オーなやみ言おう
- ・群馬県総合教育センター 0270-26-9200
(子ども教育・子育て相談)
- ・みどり市青少年センター 0277-76-9910
(ヤングテレフォン) m.yantere@city.midori.gunma.jp



みどり市
マスコットキャラクター
みどモス

ヤングテレフォン QR コード→



- ・インターネット上のいじめや困ったことなど何かあったらすぐに相談しましょう。
- ・被害に遭った時は、メール・SNS・掲示板等の書き込みや画像などの内容がわかるようにスクリーンショットを撮っておきましょう。

みどり市青少年問題協議会
みどり市教育委員会
みどり市青少年センター